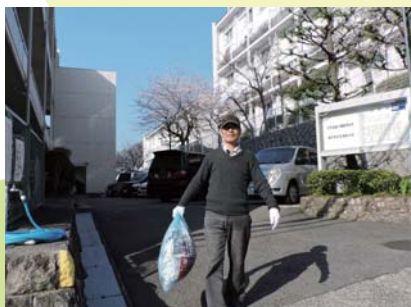


地域で解く市民が挑む 住み継がれる住宅地への取り組み

ハウジングアンドコミュニティ財団は、1992年の設立以来、豊かな住環境の創造に貢献することを目的として、NPOや市民活動団体に対し、延べ378件の助成を行ってきました。そして、平成29年度からは「住まい・コミュニティづくり活動助成事業」の中に、新たに「住まい活動助成部門」新設し、人口減少・少子高齢化社会を背景にした多様な住宅問題に取り組む活動に助成を行うこととしました。

そこで、平成29年度住まい活動助成事業5件の成果と、平成30年度住まい活動助成事業9件の活動計画を題材にして、次のとおり「第1回 住まい活動助成事業研究交流会」を開催します。住まいや住宅地の課題に取り組まれている多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。



■写真上段 左から 分譲マンションの価値向上を提案する活動 / EVなし団地でのゴミだしサポート活動 / 自治組織による空き家点検活動
■写真中段 左から 交流型シェアハウスの風景 / 空きマンションでのDIYリノベーション / 木造賃貸住宅の活用
■写真下段 左から 地方都市の空きマンション / 空き家の修復作業 / 財団交流会の風景

日時：平成30年7月19日(木) 13:30～17:15 (13:00開場)
場所：御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター ROOM C
内容：プログラム(裏面)のとおり
定員：100名(事前申込制、定員に達し次第締切) 参加費：無料
主催：一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

お申し込みは、7月12日(木)までに

①氏名(ふりがな)②所属③連絡先を明記のうえ、メールまたはFAXでお申し込みください。

Mail:sumai@hc-zaidan.or.jp FAX:03-6453-9214

■お問い合わせ 一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団
〒105-0014 東京都港区芝 2-31-19 バンザイビル7階 TEL03-6453-9213
<http://www.hc-zaidan.or.jp/>

ご挨拶
趣旨説明

平成29年度助成事業「成果報告」&平成30年度助成事業「活動紹介」

テーマ
1

分譲マンションや郊外団地の維持再生と地域づくり

- 「空き室バンク×空き部屋モデルルーム」による団地の魅力アッププロジェクト
— NPO 法人グリーンオフィス狭山 山本誠氏
新狭山ハイツ(バス便、築40年、分譲戸数770戸)を対象に、空き部屋を賃借し、改装モデルルーム×シェアオフィスとしてリノベーションして、団地の空き住戸解消と新しい不動産流通の仕組みを模索する活動。
- 分譲マンションのブランディングのためのエコ×リノからの提案活動
— 多摩ニュータウン集合住宅環境配慮型リノベーション検討協議会 秋元孝夫氏
多摩ニュータウンの分譲マンションを対象に、エコ(環境)×リノベーション(価値向上改修)の観点から管理組合に各種提案を行う活動。
- 古民家の再生活用により郊外団地を里山クラフトパークに!
— 二宮町・一色小学校区地域再生協議会 松本篤子氏
高齢化した大規模郊外団地(二宮団地)の住民が、団地周辺の環境資源(古民家)の再生に取り組み、ベッタウン団地を里山ライフ団地に再生させるための地域主体の活動。
- 高齢単身マンション所有者の資産管理を支援するシステムの提案
— NPO 法人 都市住宅とまちづくり研究会 杉山 昇氏
高齢区分所有者の資産管理問題への取り組み。管理組合、弁護士・司法書士・税理士などへのヒアリング調査等を踏まえ、マンションの管理、相続、処分、資産活用等の諸課題について政策提案を行う活動。

テーマ
2

空き家の活用・発生予防と地域づくり

- 歴史的な資源として空き家を活用する仕組みの構築
— NPO 法人 くらしまち継承機構 塩見 寛氏
町家など歴史資源を再評価し、地域が空き家を活用する仕組みの構築などを行う活動。
- 空き家を資産として活用する団塊世代によるまちづくり活動
— 日吉台学区空き家対策検討委員会 津崎 博氏
郊外大規模戸建住宅地の自治会による空き家問題への取り組み。段階的な空き家支援対策 ABCプラン (A 空き家観察、B 空き家維持管理支援、C 空き家有効活用)の実施活動。
- 住民ニーズ+団地の空き室活用+地域にお金が回る仕組みを構築
— NPO 法人 SEIN 湯川まゆみ氏
スーパーがなくなり、移動販売のみの公社茶山台団地において、空き住戸を活かし総菜カフェを開設し運営する活動。
- 地場産品や地域の職人を活かし「アート×空き家×地域再生」を目指すまちづくり活動
— 国栖の里観光協会 くにすくらすプロジェクトチーム 吉村寿代氏
芸術(アート)を基軸とした空き家の一時利用および住居利用(移住・創作 活動)を実現する活動。
- エンディングノートを生かした「円滑な相続登記」×「地縁力による空き家の発生防止」をめざした活動
— NPO 法人ライフサポートセンター HAPPY 八反田久美氏
空き家および空き家予備軍の実態調査とその対策を地域力を活かして取り組む活動。

テーマ
3

住まい活動からの地域づくり

- 社会ニーズに応えるための地域交流型シェアハウスの内装改修
— 認定 NPO 法人 四つ葉のクローバー 杉山真智子氏
児童福祉施設を18歳で退所した若者が自立するまでの間、住まいとして暮らし、交流する自立支援施設の住戸改修活動。
- ひと・食・安心が行き来するみんなの拠りあい処
— 北芝まちづくり協議会 佐谷洋子氏
箕面市の公営住宅の集会室や共用施設を、地域住民と団地居住者が協働して活用し、食と安心の地域づくりを進める活動。
- 現代版の木賃文化：木賃アパートの活用
— かみいけ木賃文化ネットワーク 山本 直氏
地域の空き家対策として木賃ストーリーの発掘・開拓、すでにリノベーションをした木賃アパートの整備・運営(住む以外の機能を持たせる)を行う活動。
- エレベーターのない5階建分譲マンション団地における高齢世帯ゴミ出し問題からの地域づくり
— 鶴甲サポートセンター 所 良靖氏
事前登録制とサポート券を活かした地域通貨による共助の団地生活サービス活動。
- 路地裏空間・空き家活用による交流人口増加、地域の賑わい創出
— 門司路地組合 三笠友洋氏
地域住民と観光客参加の路地裏マーケットの開催、コミュニティキッチン・体験工房での多世代交流および独居・高齢者生活支援などにつながる活動。

■テーマ終了ごとに意見交換を行います。

アドバイザー：東京大学大学院工学系研究科教授 法政大学現代福祉学部教授 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院准教授	大月敏雄氏 保井美樹氏 板垣勝彦氏他
モデレーター：一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団専務理事	松本 昭

内容、出演者は一部変更になる場合があります。

参加申込書 FAX 用 03-6453-9214

※切り取らずにこのまま FAX してください。
※個人情報、このセミナーに関わる目的以外には利用いたしません。

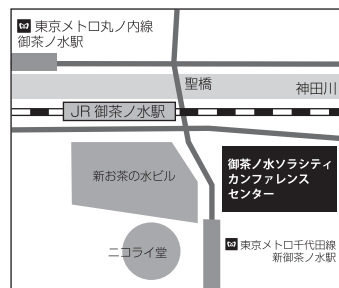
氏 名： _____

所 属： _____

連絡先：〒 _____

T E L : _____

M a i l : _____



御茶ノ水ソラシティ
カンファレンスセンター

● JR 中央・総武線
御茶ノ水駅聖橋口から徒歩 1 分
東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅 B2 出口(直結)
東京メトロ丸ノ内線
御茶ノ水駅出口 1 から徒歩 4 分